

平成 24 年 5 月 28 日

drupa 2012 報告会のご案内

4 年に 1 度の世界最大の印刷関連機材展 drupa 2012 が 5 月 3 日～16 日、ドイツのデュッセルドルフで開催され、出展会社は世界の 52 国から 1971 社、31 万 4500 人の入場者があったとの報告がありました。今回のテーマは (1) メディア融合時代の潮流、(2) 明日への市場創造のイノベーション、マルチチャンネル、ハイブリッド、インクジェット、グリーンプリンティング、機能性印刷 (3) 新たなメディアと印刷のつながり、Your Link to Print, Web to Print (W2P) でした。

最初に (株) 印刷学会出版部社長の中村 幹氏に ”drupa 2012 での新技術と新機材” についての講演をお願いしました。中村 幹氏は千葉大学工学部画像応用工学科の國司研究室出身で、印刷学会出版部に入社され、山本 隆太郎社長の後を継がれ現在「印刷雑誌」等の出版に携わっておられます。以前、日本印刷学会研究発表会で素晴らしい特別講演をされた印象が強く残っております。

次に国際印刷大学の学長である木下 堯博先生に ” drupa 2012 にみる印刷メディアの教育と研究 ” についての講演をお願いしております。木下先生も千葉大工学部の出身で、九州産業大学に奉職された若いころ、ドイツの大学に留学をされておられたとお聞きしております。したがって drupa に行かれる前にヨーロッパの印刷教育の現状の調査をお願いいたしました。木下先生は当印刷教育研究会の創設者で、現在本会の顧問をされております。

十分な質疑応答の時間も設けますので、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

(担当 野中)

記

日時：平成 24 年 7 月 6 日 (金) 午後 6 時 30 分 ～ 午後 9 時

会場：都立工芸高等学校 1 階 会議室

講演テーマ：(1) drupa 2012 での新技術と新機材 (仮題)

午後 6 時 30 分～午後 7 時 30 分

講師：(株) 日本印刷学会出版部 社長 中村 幹 氏

講演テーマ：(2) drupa 2012 にみる印刷メディアの教育と研究

午後 7 時 30 分～午後 8 時 30 分

講師：国際印刷大学 学長 木下 堯博 氏

(3) 質疑応答

午後 8 時 30 分～午後 9 時

(中央線 水道橋駅東口すぐ、地下鉄三田線 水道橋駅 A1, A2 出口前)

会費：無料

参加申し込み先：都立工芸高校 大澤 正則 宛

(メールアドレス：oosawa@kogeitky.ed.jp) 電話 03-3814-8755)